



2025年4月26日 チーム神於山 活動報告

2025.4.27
シャープ社友会
チーム神於山 岡森 記

■活動日：2025年4月26日（土） 10:00~15:00

■参加者：チーム神於山 正会員 10名 + 見学2名

■活動内容

- ・今回の活動では、タケノコ掘り、メンマ材料収穫、巣箱確認ほかを行いました。
社友会・歩こう会代表の田原さんに見学がてら活動に参加頂きました。
- ・タケノコは、今年は裏年なのか小さな物しか収穫できませんでした。
- ・メンマ材料の収穫は5月の予定であったそうですが、今回収穫になりました。
- ・フクロウは2羽のヒナを確認しました。
- ・神於山のタケノコ、山菜、シイタケと、ちくわ、エビ、サツマイモ等の天ぷらを美味しく頂きました。感謝。
- ・参加頂いた12名の皆さん。本当にお疲れ様でした。

■次回の活動

- ・次回（5月10日）は、草刈り、竹林間伐、巣箱確認等を予定しています。

タケノコ掘り



前回に続き今回もタケノコはあまり出ておらず、あっても小さ目。タケノコが重くて収穫袋を背負って帰って来る方はおられませんでした。

メンマ材料の大きく伸びたタケノコ



大きく育ってタケノコとしては、もう食べられない物でメンマを作ります。成長した竹と違って未だ柔らかいのでノコギリで切るのは簡単。しかし収穫したばかりなので水を沢山含んでいて重く運ぶのが大変。



フクロウのヒナ 2 羽を確認



パソコンを接続して観察を始めた時は、親鳥しか見えなかったのですが、しばらくしてヒナが 1 羽親鳥の横に出て来て、またしばらくするとヒナだけになっていました。ヒナは 2 羽います。

活動風景



左) フクロウの観察。巣箱下から 20m の延長ケーブルで距離を取り、観察台にパソコンを置いて観察します。
中) ムササビの観察。杉の木に掛けた巣箱でムササビは昼寝しているようです。
右) 果樹下の草取りを終えて歓談。右端が田原さん。

活動頂いた 12 名の皆さん



活動お疲れさまでした。(抱えている大きくて長いのがメンマ材料の大きくなり過ぎたタケノコ。手に持っている丸いのが巨大シイタケ。)

ブランド戦略の取材を受けます。

社友会経由で、シャープ（株）のブランド戦略推進部から「記事コンテンツを発信する公式 note アカウント」を運営。
6 月の環境月間に合わせて、社友会が取り組んでいる『フクロウの棲む森づくり』を記事で紹介したい」との申し入れです。
6 月に向け一気に作業を進める事になります。取材の際は協力宜しくお願いします。

■公式 note アカウント
[SHARP | note](#)

以上

